メールソフト新規設定方法(Thunderbird)

※その他のメールソフトにつきましては、各メールソフトのヘルプ等をご参照ください。 以下は SSL 接続でのメール設定内容になります。(推奨)

Thunderbird を起動します



別のアカウントをセットアップの「メール」を選択します

🛅 ローカルフォルダー								8				×
▽天日 ~ ∥作成	Q 797h	▲ アドレス峡	047~	P 91-999-129-	1	後朱 <ctrl+k></ctrl+k>					Q	=
✓ □ ローカルフォルダー 自 ごみ箱 図 送信トレイ		D 0-カ.	ルフォルダー							\$ 7 <i>1</i> 17	ット設定	^
		Q Xve-S	还検索	♥ メッセージフィルターを管理								
		別のアカウ	ントをセットス	アップ								
		🖸 X-)	k.	🛅 カレンダー		PFレス帳	📮 ቻቀット					
		% Filel	ink	₹ 71-F		ユースグループ						
	別のプログラム Thunderbird に ドレス紙形式から (コ) データを・	ラムからイン 1 に他のメール からアドレス様 7をインボート	ポート プログラムからメールメッセージやこ をインポートすることができます。	74-ド騰茂、環境)	8世、メッセージフィル	ターを、一般的なア						
		Mozilla Thunderbin 個人でも## そのセキュリア	hunderbird けは、オープン) で利用できる 「を守りつへ」	・ について ・ スでクロスブラットフォームを称 人気のメール・カレンダークライア 56に収着していきたいを考えて 時、シンコマンモの手術の開ま	数とし、ビジネスで1 ントです。私たちは います。信さんからの つきの中継続が378	: Thunderbird を気に入ってい : 能にするため、i	はあなたのようなユーザー ただけた方は杏村をご積 らなたができる最善の方?	に支えられ 割くだきい。 去は <i>寄付を</i>	ていま 	す! Thun nderbird そ ゆたくことで	derbird 行続可 了。	
0-0 完了	4	となります。	NOT NOT	π, 1777AP277ΨUMLA,	ANT DE VOINE RECTU	1				2		~

「既存のメールアドレスのセットアップ」の画面で、以下のように設定し、「手動設定」を 選択します

既存のメールアドレスの	セットアッフ	r
現在のメールアドレスを使用するには、その Thunderbird が自動的に有効なサーバ	のアカウント情報を ー設定を検索します	記入してください す。
あなたのお名前		
氏名またはニックネーム		()
メールアドレス		
taro_s@aiosl.jp		()
パスワード		
•••••		Ø
✔ パスワードを記憶する		
手動設定	キャンセル	続ける
あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュ-	-タにのみ保存されます	t.

「あなたのお名前(N)」: [任意の文字列]例) Aiosl Taro 「メールアドレス(L)」: [メールアドレス]例) taro_s@aiosl.jp 「パスワード(P)」: [メールアドレスパスワード]

「受信サーバー」「送信サーバー」の設定をします

受信サーバー

受信サーバー		
プロトコル:	POP3	~
ホスト名:	srv00.ssl.aiosl.com	
ポ-卜番号:	995 ᢏ	
接続の保護:	SSL/TLS	~
認証方式:	通常のパスワード認証	~
ユーザー名:	taro_s@aiosl.jp	

「**プロトコル」:**[POP3] (※IMAP を希望する方は「IMAP」を選択します)

「ホスト名」: srvOO. ssl. aiosl. com

※ 〇〇部分(数字)はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mailサーバー名】で確認出来ます。

「ポート番号」: [995] (IMAP を選択された方は「993」)

※ ポート番号が異なる場合や空欄の場合は、「995」を入力ください。

「SSL」: [SSL/TLS] (587 を指定した場合は「STARTTLS)

「認証方式」: [通常のパスワード認証]

「ユーザー名」: [メールアドレス] 例) taro_s@aiosl.jp

送信サーバー	
ホスト名:	srvOO.ssl.aiosl.com
ポート番号:	465
接続の保護:	SSL/TLS ~
認証方式:	通常のパスワード認証 >
ユーザー名:	taro_s@aiosl.jp
	詳細設定
再テスト	キャンセル 完了

「ホスト名」: srvOO. ssl. aiosl. com

※ OO部分(数字)はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mailサーバー名】で確認出来ます。

「ポート番号」: [465] (または 587)

※ ポート番号が異なる場合や空欄の場合は、「465」を入力ください。

「SSL」: [SSL/TLS] (587 を指定した場合は「STARTTLS)

「認証方式」: [通常のパスワード認証]

「ユーザー名」: [メールアドレス] 例) taro_s@aiosl.jp

「アカウント設定」のタブを閉じます

😭 taro_s@aiosl.jp × 🗭 アカウントのセットアップ ✓アカウントの作成が完了しました このアカウントを Thunderbird で使用できるようになりました。 関連するサービスへ接続したりアカウント設定の詳細を変更することにより、さらに使いやすくなります。 以上で、POP でのメールアドレスの設定は完了です。 次の手順で、正しく設定ができたか確認をしてください。

以上で、POP でのメールアドレスの設定は完了です。

次の手順で、正しく設定が出来たか確認をしてください。

メニューボタンから「アカウント設定」を選択します



左側のメニューから作成したアカウントを選択し、以下のように設定します

😭 taro_s@aiosl.jp 🗊 アカ	ウント設定 X	•	= –		×
✓ Claro_s@aiosl.jp サーバー設定 送信控えと特別なフォルダー	アカウント設定 - t アカウント名(N): taro_s@	aro_s@aiosl.jp ®aiosl.jp			~
編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 エンドツーエンド暗号化	既定の差出人情報 このアカウントで使用する既 めに使用されます。	氏定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出,	人が誰であるか	を表すた	
開封確認 〜 白ローカルフォルダー 迷惑メール ディスク領域 図送信 (SMTP) サーバー	名前(Y): メールアドレス(E): 返信先 (Reply-to)(S): 組織 (Organization)(O)	氏名またはニックネーム taro_s@aiosl.jp 受信者からの返信を受け取るアドレス			
	署名編集(<u>X</u>):	└── HTML 形式で記述する (例: 太字 、改行は <)(L)		
アカワント操作(A) ☆ Thunderbirdの設定 書 アドオンとテーマ	▼ □ ファイルから署名を挿フ	、する (テキストまたは HTML、 画像ファイル)(<u>T</u>):	参照	₹(<u>C</u>)	
	📃 メッセージに vCard を約	忝付する(V)	vCard を編集	集(<u>D</u>)	~

「アカウント名(N)」: [任意の文字列]例) taro_s@aiosl.jp

「既定の差出人情報」

「名前(Y)」:氏名またはニックネーム ※差出人名になります
「メールアドレス(E):」: [メールアドレス]例) taro_s@aiosl.jp
「返信先(Reply-to)(S)」: 空欄
※電子メールアドレスで設定したアドレスとは別のアドレスに返信してもらいたい場合などに設定します。
「組織(Organization)(0)」: [任意の設定]
※個人で使用する場合は空欄にします。

左側のメニューから「サーバ設定」を選択し、確認します

😭 taro_s@aiosl.jp	⑦ アカウント設定 ×	I	i 1	-		×
✓ ☑ taro_s@aiosl.jp サーバー設定 送信控えと特別なフォル 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域	サーバー設定 サーバーの種類: POP メールサーバー サーバー名(S): srvOO.ssLaiosLcom ユーザー名(N): taro_s@aiosl.jp	↓ , * −ト(P):	995	~ 助	定値: 995	•
エンドツーエンド暗号化 開封確認 ~ ローカルフォルダー 迷惑メール	セキュリティ設定 接続の保護(U): SSL/TLS ~ 認証方式(I): 通常のパスワード認証 ~					
ディスク領域 図送信 (SMTP) サーバー	サーバー設定 ・ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C) ・ 新着メッセージがないか(Y) ・ 10 ・ 分ごとに確認する ・ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M) ・ かけ、のこ下に得まる(2) ・ 					
アカウント操作(A)	 ヘッダーのみ取得する(E) ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G) マ ダウンロードしてから(Q) 14 → 日以上経過したメッセージは消 マ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D) 	削除する				

「サーバ名(S):」: srvOO. ssl. aiosl. com

※ OO部分(数字)はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mailサーバー名】で確認出来ます。
 「ポート(P):」: 995(IMAP を選択された方は「993」)
 ※ ポート番号が異なる場合や空欄の場合は、「995」を入力ください。
 「ユーザ名(N):」: メールアドレス 例) taro_s@aiosl.jp

「セキュリティ設定」の枠内

「接続の保護(U):」:「SSL/TLS」
 ※ 変更すると「ポート番号(P):」の数字が自動的に変更される場合がございます。
 「認証方式(I):」:「通常のパスワード認証」

「**サーバ設定」** ※任意の設定

左側のメニューから「送信(SMTP)サーバー」を選択し、「編集」にて内容を確認します

サーバー設定		送信 (SMTP) サーバー			×	
送信控えと特別						できます。[既定のサー
編集とアドレス入						
迷惑メール	設定					追加(<u>D</u>)
ディスク領域	説明(<u>D</u>): t	aro_s@aiosl.jp				編集(<u>E</u>)
エンドツーエンド暗						
開封確認	サーバー名(<u>S</u>): s	rv00.ssl.aiosl.com				
~ ┣┏−カルフォルダ−	ポート番号(P):	465				削除(<u>M</u>)
迷惑メール						既定値に設定(<u>T</u>)
ディスク領域	セキュリティと認	正				
创送信 (SMTP) サ	接続の保護(<u>N</u>):	SSL/TLS	~			
	<mark>認証方式(]</mark>):	通常のパスワード認証	~			
	ユーザー名(<u>M</u>):	taro_s@aiosl.jp]		
アカウント操			ОК	キャンセル		

「設定」の枠内

「説明(D)」: [任意の設定]例) taro_s@aiosl.jp
 「サーバー名(S)」: srvOO.ssl.aiosl.com
 ※ OO部分(数字)はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mailサーバー名】で確認出来ます。
 「ポート(P):」: [465] (または 587)
 ※ ポート番号が異なる場合や空欄の場合は、「465」を入力ください。

「セキュリティと認証」の枠内

「接続の保護(N):」: [SSL/TLS] (587 を指定した場合は「STARTTLS)
 「認証方式(I):」: [通常のパスワード認証]
 「ユーザ名(M):」: [メールアドレス] 例) taro_s@aiosl.jp

設定ができましたら、「OK」ボタンを選択します。

以上で、メールアカウントの作成は完了です。